

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成26年5月29日(2014.5.29)

【公開番号】特開2012-226885(P2012-226885A)

【公開日】平成24年11月15日(2012.11.15)

【年通号数】公開・登録公報2012-048

【出願番号】特願2011-91675(P2011-91675)

【国際特許分類】

H 05 B 37/02 (2006.01)

【F I】

H 05 B 37/02 E

H 05 B 37/02 C

【手続補正書】

【提出日】平成26年4月14日(2014.4.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

発光部と、隣接する他の照明装置からの情報を受信する受信部と、前記受信部が受信する前記隣接する他の照明装置からの情報に応じて前記発光部を発光させる制御部とを有することを特徴とする照明装置。

【請求項2】

人感センサを有し、前記制御部は、前記人感センサによる人感検知がない状態において前記受信部が前記隣接する他の照明装置が点灯した旨の情報を受信した時、前記発光部を発光させることを特徴とする請求項1記載の照明装置。

【請求項3】

前記制御部は、前記受信部が受信する前記隣接する他の照明装置からの情報に応じて前記発光部を通常点灯状態よりも弱い光により発光させることを特徴とする請求項1または2記載の照明装置。

【請求項4】

人感センサを有し、前記制御部は、前記発光部の発光中において前記人感センサによる人感検知がなくなったとき前記隣接する他の照明装置が点灯している旨の情報を前記受信部が受信していれば前記発光部の発光を継続させることを特徴とする請求項1から3のいずれかに記載の照明装置。

【請求項5】

前記制御部は、前記発光部の発光の継続中において所定時間以上前記人感センサによる人感検知がないとき前記発光部の発光の継続を停止させることを特徴とする請求項4記載の照明装置。

【請求項6】

前記制御部は、前記発光部の通常点灯状態における発光の継続を停止させるとともにこれを通常点灯状態よりも弱い光による発光に切換えることを特徴とする請求項5記載の照明装置。

【請求項7】

前記制御部は、所定時間以上前記人感センサによる人感検知がないとき前記発光部による通常点灯よりも弱い光による前記発光の継続を停止させることを特徴とする請求項6記

載の照明装置。